

第四回 コミュニケーション&リーダーシップ賞 受賞者が決定しました！

2015年度コミュニケーション&リーダーシップ賞実行委員長
アン 佐渡 本城

キャロライン・ケネディ駐日米国大使

(2015年11月23日 東京)トーストマスターズ インターナショナル ディストリクト76(日本支部)では2015年度のコミュニケーション&リーダーシップ賞について厳正な選考の結果、駐日米国大使のキャロライン・ケネディ氏に授与することを決定しました。授賞式は来る11月28日土曜日午後5時、国立オリンピック記念青少年総合センターで開催されるトーストマスターズ・ディストリクト76秋季大会の中で開催されます。



選考理由

ジョン・F・ケネディ氏には沢山の名言が存在し今でも人々の心に残っていますが、キャロライン・ケネディ氏のスピーチには心に残る言葉で温かく思いやりのあふれたメッセージを発信されます。日本に赴任以来、私たちに勇気と感銘を与える数々のスピーチをなさってこられました。人の心に浸透するスピーチを目指す私たちにとって、ロールモデルであると考え推挙しました。

コミュニケーション&リーダーシップ賞(C&L賞)とは

トーストマスターズ インターナショナル ディストリクト76(日本支部)が、トーストマスターズの会員以外の方でその年に最もコミュニケーション、リーダーシップ分野で実績を残された方を表彰し、会員のコミュニケーション能力とリーダーシップ能力のより一層の向上の奨励と、トーストマスターズを広く社会一般に認知して頂くために設けられた賞です。



トーストマスターズ インターナショナル

トーストマスターズ インターナショナルは話し方、パブリックスピーチ、リーダーシップを学ぶ国際的な非営利団体です。135か国、14650クラブで約33万人以上の会員が学んでいます。日本国内では171クラブで約4,000人の会員が学んで

【本件に関するお問い合わせ先】

トーストマスターズ インターナショナル
ディストリクト76(日本支部)
広報宣伝担当 小池
district76pr@gmail.com

プロフィール



キャロライン・ケネディ駐日米国

キャロライン・ブービエ・ケネディは、2013年7月24日、バラク・オバマ大統領から第29代駐日米国大使に指名され、10月16日の米国上院による承認を経て、11月12日にジョン・ケリー国務長官の立会いの下、宣誓を行った。11月19日に天皇陛下に信任状を奉呈し、駐日米国大使に就任。女性として初の駐日米国大使である。大使指名以前は、弁護士、作家、編集者として活動。執筆、共同執筆、または編集した本数は10冊を超え、ニューヨーク・タイムズ紙、ニューズウィーク誌、タイム誌にも記事を寄稿した。教育など公共サービスに献身的に取り組み、公立学校基金の副理事長および名誉理事、ならびにニューヨーク市教育委員会の戦略的パートナーシップ部門の最高責任者を務めた。ハーバード大学で学士号(美術学)、コロンビア大学で法務博士号を取得。父はジョン・F・ケネディ第35代米国大統領、母はジャクリーン・ブービエ・ケネディ。